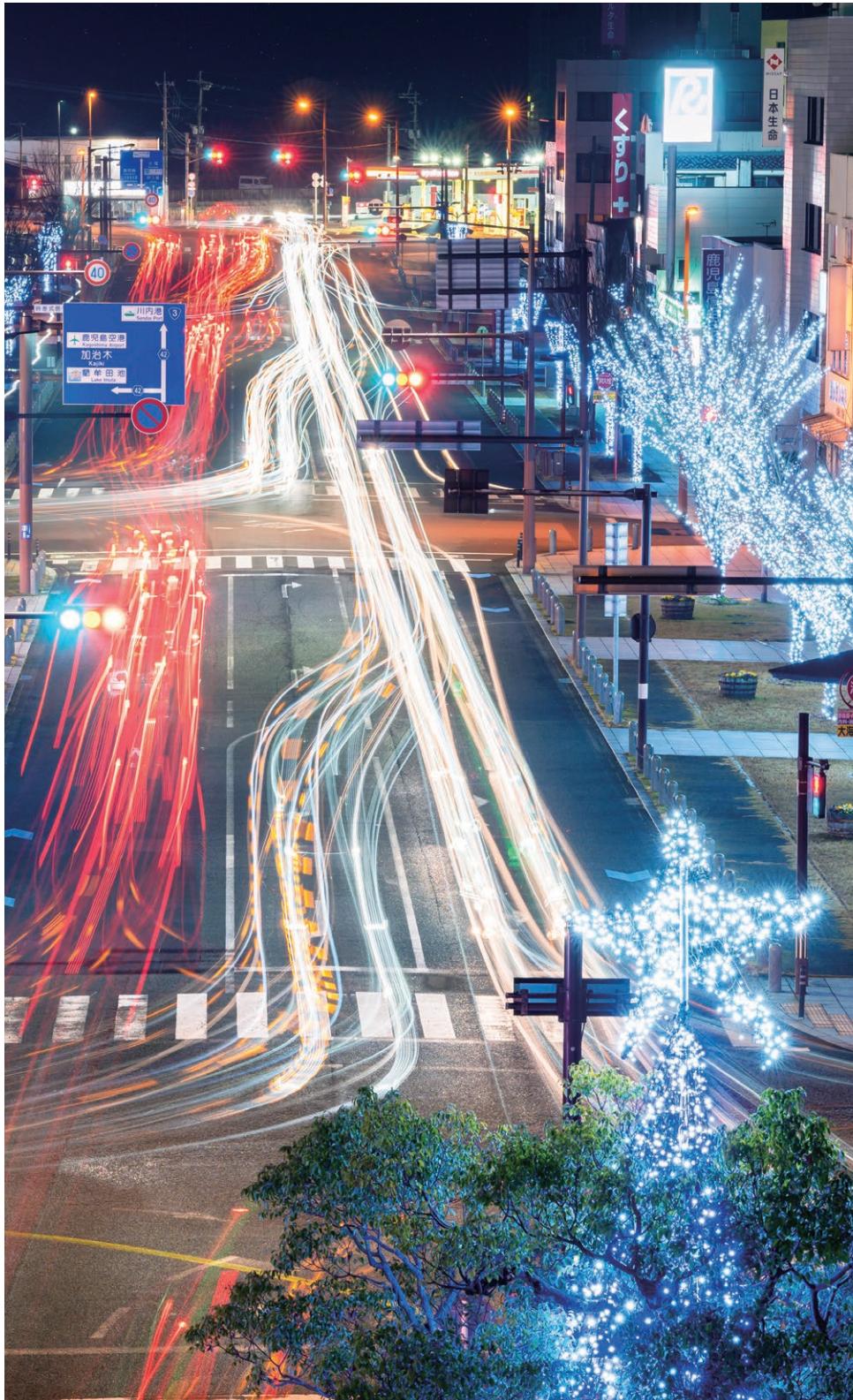




薩摩川内

# 市議会だより



今回の地域映え

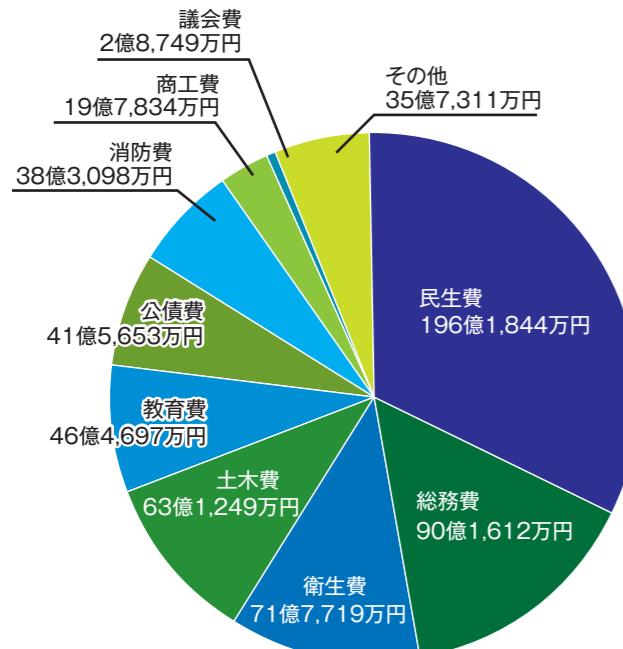
光のパレード  
川内駅から眺める冬の夜

## Contents

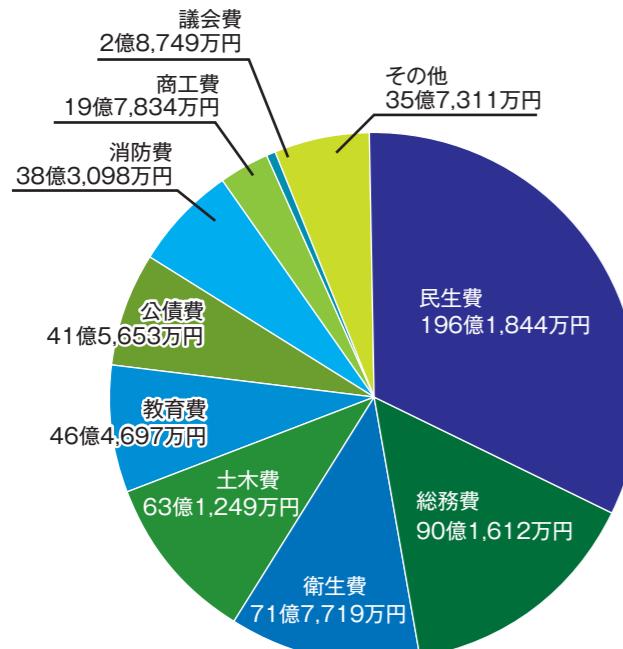
令和6年度決算 市誕生20周年 記念事業ほか	P 2 - 5
令和7年度補正予算 現年公共土木災害 復旧事業ほか	P 6
総括質疑並びに 一般質問	P 7 - 12
議決結果等一覧	P 12-13
委員会報告	P 14-15

## (一般会計決算)

歳入決算  
655億106万円



歳出決算  
605億9,766万円



監査委員は  
決算をこう評価する



※ 監査委員には、市議会からも  
1人の議員が選出されています。

【まとめ】  
今後も、様々な事業に適切な対策を講じていくと思われるが、激甚化・複雑化する災害の対応など、行政に対する要請はさらに高まる予想される。健全で持続可能な財政基盤の堅持のために、事務・事業の振り返りや社会経済情勢の把握に努め、経費節減と財源確保を図りながら、公平・公正なサービスの提供による市民福祉の向上を望む。

【財政の分析と意見】  
財政基盤の強さを示す財政力指数は1に近いほど財源に余裕があるが、本市の数値は0.59と低く、財政の弾力性を示す経常収支比率は、適正水準より高い91.3%で、財政構造の硬直化が続いている。収入面においては、市税の債権回収を強化するほか、ふるさと納税・寄附金による自主財源の確保に向けて、関係団体等と連携を図り、寄附額が増となる取組をされたい。

執行面においては、費用対効果を念頭に、最少経費で最大効果が挙がるよう、効率的な執行と的確な財務処理に努めるほか、予算についても、適時適切な管理に努め、限られた財源の効率的な運用を図られたい。

市誕生20周年記念事業などの 令和6年度 決算をすべて認定

薩摩川内市誕生 20周年記念 川内大綱引重要無形民俗文化財指定記念イベント

川内大綱引を未来へ“綱”GO!



令和6年度の一般会計および特別会計の決算は、歳入歳出の差額が56億1,619万円となり、翌年度へ繰り越すべき財源を控除した実質収支は、46億4,230万円となりました。

また、全会計の市債残高は470億2,894万円で、前年度に比べて14億7,298万円の増、基金残高は181億6,134万円で、前年度に比べて3億7,691万円の減となりました。

※本記事の数値は、端数調整により、合計額や増減額等に誤差がございます。

## 令和6年度決算ここに注目

### 一般会計及び各特別会計の決算状況

会計名	歳入	歳出	形式収支(差額)
一般会計	655億106万円	605億9,766万円	49億340万円
特別会計	262億2,590万円	255億1,310万円	7億1,280万円
温泉給湯事業	4,555万円	4,141万円	414万円
浄化槽事業	1,100万円	1,100万円	0円
区画整理事業	10億5,986万円	9億6,534万円	9,452万円
国民健康保険の関連事業	120億8,353万円	120億6,171万円	2,182万円
介護保険事業	114億3,922万円	108億5,110万円	5億8,812万円
後期高齢者医療事業	15億8,676万円	15億8,255万円	421万円
合計	917億2,695万円	861億1,076万円	56億1,619万円

※ 千円以下の端数処理の関係で、表記している合計値と、内訳の合計値が一致しない場合があります。

### 公営企業会計の決算状況

公営企業会計名	収益的		資本的	
	収入	支出	収入	支出
水道事業	19億2,007万円	16億8,700万円	2億7,112万円	13億1,811万円
簡易水道事業	3億2,473万円	2億7,019万円	2億9,313万円	3億7,063万円
下水道事業	9億7,886万円	8億9,156万円	9億5,605万円	11億9,622万円

本市議会では、3つの常任委員会において、担当部署の決算を審査し、本会議で報告しています。

この報告を経て、本会議ではすべての決算が認定されました。

ここでは、これらの過程で生じた、主な意見・要望・討論の一部を紹介します。

生活福祉委員会では、市民安全部・保健福祉部・消防局・水道局が所管する事業の決算を審査しました。

生活福祉委員会  
9月 25 日開催

### 自動車免許自主返納 促すために



#### 要望

運転免許証自主返納者へのタクシーチケットについては、5,000円分の無償交付を行ってきており、物価や人件費の高騰によりタクシー料金も改定されているため、当該交付額の見直しなどを検討されたい。

### 緊急通報体制 実態に応じて



#### 要望

緊急通報体制等整備については、固定電話回線の普及率低下に加え、民間企業からも同種のサービスが提供されていることから、実態に応じた利用しやすい事業の在り方を検討されたい。

総務文教委員会では、未来政策部・行政管理部・会計課・教育委員会などが所管する事業の決算を審査しました。

総務文教委員会  
9月 30 日開催

### 職員の健康 改善に努めて



#### 要望

職員の健康診断結果において、「要精密」「要医療・治療中」の判定割合が高いことから、衛生管理者による健康指導の充実を図り、職員が心身ともに健康で働く、職場環境づくりに寄与できるよう努められたい。

### 健康診断判定基準

#### 要精密

基準値を超えている項目があり、再検査を必要とするもの

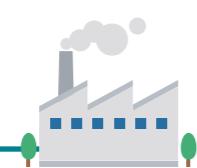
#### 要医療・治療中

基準値を超えている項目があり、治療を要するものもしくは治療中であるもの

産業建設委員会では、農林水産部・経済シティセールス部・建設部・農業委員会が所管する事業の決算を審査しました。

産業建設委員会  
9月 29 日開催

### 高城産業用地 事業の進め方に疑問



#### 反対討論

高城産業用地の一部が売却できずにいる状況について、用地取得が京セラ株式会社の依頼によるもので、確約のないまま土地開発公社に対し、当該事業を依頼したことは、場合によっては損失につながるおそれがあり非常に問題である。

### 産業用地関連の動き

- 立地候補地のPRと立地可能性のある企業への斡旋
- 市場性調査の公募を開始した南瀬用地の周知
- 高城産業用地2工区の造成が完了（1工区4haは売却済み）

### 業務システム内製化 積極的に進めて



#### 要望

業務システムの内製化（自社対応）については、少額の予算で導入されたにもかかわらず、災害時における避難所の情報収集や介護認定情報のオンライン確認など多くの分野で活用されたことから、今後も積極的に進められたい。

### 業務システム内製化 こんなことが可能になりました

- 子育て支援カレンダー（子育て支援センター等の活動情報）がオンライン上で確認できるように！
- 介護認定の進捗状況がオンライン上で確認できるように！
- 災害避難所の情報収集等が容易に！

【議決結果】反対討論  
後期高齢者医療事業特別会計  
賛成多数で認定

【議決結果】反対討論  
介護保険事業特別会計  
賛成多数で認定

○経常収支比率が適性水準より高いが、地方債の発行抑制や基金の計画的な活用で財政の硬直化を抑えており、健全化判断比率は基準内であり、持続可能な財政基盤の確保に努められている。

○収納率や滞納整理数等は示されたが、医療アクセス数等の成果指標が欠けており、人材の定着を示す成果が示されていない。

○人材育成や研修経費の支出は確認できるが、介護職員の数の増加や離職率の改善等、人材の定着を示す成果が示されていない。

○加入者数や保険料収納率等の数値のみが示され、医療アクセスや健康寿命延伸の成果が検証されていない。

○地域経済の再起と、人口減少・子育て支援といった複合的な課題に、実効性ある施策が着実に実施され、健全化判断比率は基準内であり、持続可能な財政基盤の確保に努められている。

○給食センターの統合は、効率化を優先して食育の教育的価値が軽視され、地域の文化等を損なう恐れがある。示された決算附属書には、政策効果の検証がなく、支出報告だけでは行政の説明責任を果たせていない。

○マイナンバーカードの普及等に要した費用内訳や金額の提示がない。

○京セラ向けの工業用地造成において、京セラの購入分以上に造成したが、活用の見通しが示されていない。

○消防通信指令センターの広域化は懸念事項が多く、現行体制は不具合がない現状で、投資は軽率である。

○電源立地地域対策交付金を、福祉財源に充てており、原発依存が固定化する恐れがある。

### 一般会計 本会議討論

写真：本会議場

総括質疑  
並びに  
一般質問

UD FONT

市民目線で市政のここを問う

開催日：9月4日、5日、8日、9日（4日間）

個人質問した16名の議員が、市政全般における市の考えを問い合わせ、政策等を提案しました。

このコーナーでは、質問した議員自らがその要点を抽出してご紹介します。

問 指定管理者制度の再検討

答 物価高騰や最低賃金の引き上げにより、物件費や人件費が大幅に増加している。管理運営経費基準額算定の際はこれら

問 市外の高校に通学する生徒にも補助の拡充を

答 子育て世代が安心して暮らせる環境づくりや少子化対策などを目的とした「通学定期券等購入費補助金」は、対象を本市に住所を有した「市内の学校への通学者」に限定している。子どもたちが平等・公平にこの制度を適用できるよう、対象を「市外の学校への通学者」にも拡充する考えはない。

①会計年度任用短時間職員の待遇改善  
②窓口開庁時間の短縮

その他の質問通告



問 市外の高校に通学する生徒にも補助の拡充を

答 子育て世代が安心して暮らせる環境づくりや少子化対策などを目的とした「通学定期券等購入費補助金」は、対象を本市に住所を有した「市内の学校への通学者」に限定している。子どもたちが平等・公平にこの制度を適用できるよう、対象を「市外の学校への通学者」にも拡充する考えはない。

答 本制度は、子育て世代の経済的負担軽減に加え、市内の学校存続と定員確保も目的としている。募集定員を削減する学校や、出願者数が定員に満たない学校がある現状を踏まえると、現時点での制度拡充に係る検討は難しい。

答 募集要領に基づき、指定管理の応募者が提案した額を委託料として協定を結んでおり、基本的にその提案額の範囲内で管理運営が可能である。

問 大きな経済変動に対処するため、今後は指定管理料を適時適切に変更していくべきではないか。

答 施設管理課と指定管理者の協議結果を踏まえ、指定管理料の府内調整は必要と考えている。今後も指定管理者と協議を行い、賃金・物価上昇への対応を検討していきたい。

問 市外の高校に通学する生徒にも補助の拡充を

答 子育て世代が安心して暮らせる環境づくりや少子化対策などを目的とした「通学定期券等購入費補助金」は、対象を本市に住所を有した「市内の学校への通学者」に限定している。子どもたちが平等・公平にこの制度を適用できるよう、対象を「市外の学校への通学者」にも拡充する考えはない。

個人質問

問 子どもが安心して遊べる場所の充実を

答 子どもたちだけではなく、親や祖父母の笑顔もあふれるイベントで、木育コーナー・ふわふわドーム・着ぐるみ恐竜レース等の催し物に、2千894人が来場した。

問 子どもの遊び場を整備する動きがあるが、その進捗状況は

答 SSSプラザせんないや、サンアリーナせんないなど、改修の必要がない既存市有施設の利活用や、民間商業施設等に屋内遊具を設置する際の補助制度を検討している。

園に設置している。ミストシャワーのような冷却設備の導入については、検討課題と捉えている。

問 高齢者の肺炎リスク軽減の定期接種の状況は

答 日本人の死因第5位である肺炎は、ワクチン接種で予防できる。高齢者の定期接種の状況は、季節性インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、肺炎球菌感染症、带状疱疹のワクチン接種を公費助成している。

問 特効薬のないRSウイルス感染症のワクチン接種を周知できないか。

答 国の動向を注視しながら、一般的な感染症予防を含めて周知していく。

その他の質問通告

（第4回～第6回補正の内容）

①6月豪雨災害に伴う復旧等に係る予算の計上

②県補助事業の補助内示等に伴う予算の調整等

③純継越金確定に伴う法定積立に係る財政調整基金への積立予算の計上

④8月豪雨災害に伴う復旧等に係る予算の計上

⑤本年度中に着手すべき事業に係る予算の計上

（反対討論）

川内港背後地調査事業は、莫大な電力や冷却水を消費し、地元雇用などへの効果も限定的とされる「データセントラル」の誘致を強く意識したものであり、その立地の是非について市民との十分な議論がなく、誘致ありきで調査費を計上するものであることから、市民合意を欠いたままこれまでこれを進めるることは認められない。

# 令和7年度補正予算をすべて可決

## 幼稚園移転 ほか

総務文教委員会  
所管部署の補正

### 中津幼稚園移転事業

3,304万7千円

○県道拡幅に伴う移転先で、新たに「こしき幼稚園」として開園するが、改修設計の精査により工事費を増額するもの



## 給食支援 ほか

生活福祉委員会  
所管部署の補正

### 保育所等給食支援事業

5,969万1千円

○子育て世帯の経済的負担軽減と、従前どおり栄養バランスや量を保った給食の確保のため、保育所等に必要経費を支援するもの



### 全庁業務量調査事業

495万円

○自治体業務の状況を分析し、業務内容の可視化・定量化を実施することで、業務負荷の平準化や業務改革を行うため、業務量調査を実施するもの

### 防災行政無線システム更新事業

7,274万4千円

○既存の屋外拡声局の防災無線柱に強度不足が確認されたことから、建て替えに要する工事費を増額するもの

## 災害復旧経費の補填・有機農業転換補助 ほか

産業建設委員会  
所管部署の補正

### 道路維持事業

5,500万円

○6月の豪雨で被災した市道復旧の経費等を追加し、今後の災害対応に備えるもの



### 現年公共土木災害復旧事業

2億3,070万円

○8月の豪雨で被災した市道等の復旧や測量設計の経費を追加し、今後の災害対応に備えるもの



### みどりの食料システム戦略推進総合対策事業

240万円

○新たに有機農業への転換等を行う農業者に対して、有機農業開始時に必要な初期経費を支援するもの



### 川内港背後地調査事業

3,500万円

○川内港と連携した循環経済・産業拠点の創出や交流人口・関係人口創出による市内の経済好循環を図るために、同地への産業立地に向けた調査を行い、基本構想を策定するもの

補正予算に係る議案をすべて可決（一般会計は合計25億6千258万円の増額）

（第4回～第6回補正の内容）

①6月豪雨災害に伴う復旧等に係る予算の計上

②県補助事業の補助内示等に伴う予算の調整等

③純継越金確定に伴う法定積立に係る財政調整基金への積立予算の計上

④8月豪雨災害に伴う復旧等に係る予算の計上

⑤本年度中に着手すべき事業に係る予算の計上



答 林に、鳥獣が好む実のなる樹木を植栽した場合、補助金を交付できないか。

国・県の再造林補助事業では、既にクリ・クヌギ等の実がなる広葉樹も対象だが、本市における近年の植栽実績は、スギ・ヒノキが大半で、前者の植栽はほぼない。

メタバースとは?  
ネット上に構築された仮想空間。自身の分身（アバター）を操作し、様々な活動ができる。

問 女性視点で住民の声を届けるリーダーを育成する「女性模擬議会」について市の考え方

答 市は女性リーダーの育成に積極的に取り組んでいるが、まずは議会で検討・判断してほしい。

○可愛小等の整備の進捗

○他の質問通告

問  
導入後は貿易額やコンテナ取扱量の拡大が見込まれているが、目標値達成に向けてどのような方策を講じていくのか。  
いく。

普車の派遣を依頼した。  
**問** 令和2年7月の浸水  
**被害後の内水整備は**  
市道勝目・矢倉線の側溝幅を30cmから80cmに改修して排水効率の向上を図ったほか、矢倉排水ポンプ施設に水位監視カメラと浸水検知センサを設置して水門等の適切な運用に努めている。このセンサは、市公式LINEから浸水状況の通知を受け取れるよう設定でき、市全体

①ふるさと納税

②上水道の災害対策

③植樹帯の管理と歩道

④青山保育園裏の河川堤防

⑤地区コミの会長も入っており、地区コミと連携して水害対策を検討していく。



**問** 乾式貯蔵施設の耐震基準「クラスC」は妥当か。  
**答** 原子力規制委員会もその基準で審査している。

**問** 輸送・貯蔵兼用の外部容器である乾式キャスクの耐震性は十分か。  
**答** これらも原子力規制委員会が審査する。

**問** 市民に対し詳しい情報の公開等が必要と考へるが、国や九電に伝えるべきでないか。

**答** 国こよ敷各な審査監視相

○訪問介護の独自支援ほか  
その他の質問通告

答 DEI宣言において、国籍等に関わらず、全市民の心ゆたかな暮らしを目指しており、相互理解や国際交流を深めていく。  
DEI宣言とは?  
誰もが本市に住み続けたくなるような、多様性・公平性・包摶性のある社会づくりに向けて取り組むという宣言。

答 青山の観測地点で3時間に129mmを記録するなど、激しい雨が局所的に降り、一部で冠水が発生したと把握している。隈之城地域でも、矢倉排水施設の浸水センサーで水位上昇を検知し、排水ポンプを運転したほか、坪塚自治会内の市道にて、市職員が50㌢の冠水を確認したことから、周囲に情報を共有す

で36か所、隈之城川流域で8か所設置している。また、山之口町では、矢倉排水ポンプへの流入量を減らすため、令和6年度から排水路整備工事を行つている。

問 六ヶ所再処理工場や最終処分場は見通しが立たず、核燃料サイクルも課題が残る現状への認識は、核燃料サイクルの早期実現等は、国が責任を持つて対応すべきである。答 九電は構内に一時保管した後、計画的に六ヶ所再処理工場に搬出すること

を、九電には丁寧な説明や情報公開等を求めていた。

# 坪塚自治会における 隈之城川の内水対策

川内原発の今後  
～使用済燃料と情報公開～

犬井 美香  
いわい みか  
生徒にとつてより良い  
スポーツ・文化環境構築を

## 主な議案の議決結果等

議案番号	議案の件名・概要	付託委員会	議決結果
88	令和7年度薩摩川内市一般会計補正予算	-	原案可決 全会一致
89	財産の無償譲渡について【建物：木造セメント瓦ぶき平家建（向江原自治会）】	総文	原案可決 全会一致
90	薩摩川内市地区コミュニティセンター条例の一部を改正する条例の制定について	総文	原案可決 全会一致
91	薩摩川内市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総文	原案可決 全会一致
92	薩摩川内市職員の育児休業等に関する条例及び薩摩川内市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総文	原案可決 全会一致
93	本庁舎受電設備大規模改修（建築）工事請負契約の変更について	総文	原案可決 全会一致
94	薩摩川内市行政財産の目的外使用による使用料徴収条例及び薩摩川内市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	総文	原案可決 全会一致
95	薩摩川内市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について  （反対討論）住民票のない人にもマイナンバーを付番する改正は、プライバシー侵害の危険を拡大するものであり、行政の効率化を理由とした個人情報の過剰管理には反対である。	総文	原案可決 賛成多数
96	財産の取得について【川内学校給食センター厨房機器一式】	総文	原案可決 全会一致
97	薩摩川内市立幼稚園保育料等に関する条例の制定について	総文	原案可決 全会一致
98	薩摩川内市の附属機関に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総文	原案可決 全会一致
99	薩摩川内市立幼稚園条例の一部を改正する条例の制定について	総文	原案可決 全会一致
100	電源立地地域対策交付金事業上甑島診療所新築（建築）工事請負契約の締結について	生福	原案可決 全会一致
101	電源立地地域対策交付金事業上甑島診療所新築（電気設備）工事請負契約の締結について	生福	原案可決 全会一致
102	電源立地地域対策交付金事業上甑島診療所新築（空調設備）工事請負契約の締結について	生福	原案可決 全会一致
103	電源立地地域対策交付金事業上甑島診療所新築（機械設備）工事請負契約の締結について	生福	原案可決 全会一致
104	財産の取得について【水槽付消防ポンプ自動車（東部消防署）】	生福	原案可決 全会一致
105	財産の取得について【水槽付消防ポンプ自動車（西部消防署）】	生福	原案可決 全会一致
106	財産の取得について【消防ポンプ自動車（消防団下甑南分団手打部・鹿島分団一部）】	生福	原案可決 全会一致
107	財産の取得について【消防ポンプ自動車（消防団黒木分団）】	生福	原案可決 全会一致
108	財産の取得について【高規格救急自動車（中央消防署）】	生福	原案可決 全会一致
109	財産の取得について【高規格救急自動車（東部消防署祁答院分署）】	生福	原案可決 全会一致
110	防災・安全交付金事業開戸橋耐震補強（P2）工事請負契約の締結について	産建	原案可決 全会一致
111	道路メンテナンス事業川内河口大橋耐震補強（P9）工事請負契約の変更について	産建	原案可決 全会一致
112	令和7年度薩摩川内市一般会計補正予算・特別会計補正予算	※1	原案可決 全会一致
113	天辰第二地区土地区画整理事業皿山橋橋梁下部工工事（6-4）請負契約の変更について	産建	原案可決 全会一致
120	令和7年度薩摩川内市一般会計補正予算	各常任	原案可決 賛成多数
121	決算の認定について（令和6年度薩摩川内市一般会計・特別会計歳入歳出決算）	※2	認定 ※3
132	剩余金処分及び決算の認定について（令和6年度薩摩川内市水道事業剩余金処分及び令和6年度薩摩川内市水道事業会計決算）	生福	剩余金処分は原案可決 決算は認定 全会一致
133	剩余金処分及び決算の認定について（令和6年度薩摩川内市簡易水道事業剩余金処分及び令和6年度薩摩川内市簡易水道事業会計決算）	生福	剩余金処分は原案可決 決算は認定 全会一致
134	剩余金処分及び決算の認定について（令和6年度薩摩川内市下水道事業剩余金処分及び令和6年度薩摩川内市下水道事業会計決算）	生福	剩余金処分は原案可決 決算は認定 全会一致
135	人権擁護委員候補者の推薦について	-	同意 全会一致
137	教育長の任命について	-	同意 全会一致
138	教育委員会委員の任命について	-	同意 全会一致
139	固定資産評価審査委員会委員の選任について	-	同意 全会一致
141			

※1 112は各常任委員会、113・114は産業建設委員会、115～119は生活福祉委員会に付託

※2 122は各常任委員会、123・124・128～131は生活福祉委員会、125～127は産業建設委員会に付託

※3 122・128・130・131は賛成多数 123～127・129は全会一致

問 肉や野菜といった県内主要農産物のコンテナ取扱量を増やす取組として、市が投資して冷蔵庫等を完備するほか、補助金等を整備して、国内の物流業者や倉庫業者の誘致促進を図るべきと考えるが、市の見解は

答 唐浜埠頭の整備を機に、既存航路における外貿コンテナ数の増加に加え、現在休止している台湾航路の誘致可能性調査を行なうなど、新規航路の開設に取り組んでいく。

また、川内港背後地においては、データセンター、物流施設、資源循環施設等の立地が検討されている。このように、新規航路開設と企業誘致を進めることで、今後の貿易拡大につなげていきたい。

3世代同居への取組み

問 3世代同居は、子どもの家庭教育、高齢者の社会保障費、親の介護問題などの改善につながると考えるが、市の見解は

答 総合的な市政経営の指針である第3次薩摩川内市総合計画の基本構想においても、目指すまちのイメージの一つとして、「世代を超えて繋がっている」と設定しており、あらゆる世代が繋がりを持てるまちとなるよう、様々な分野の政策を研究し、展開してまいりたい。

不登校児童生徒に対する「出席扱い」はどのように判断されているか。

答 令和元年文部科学省通知により、児童生徒が定の条件を満たす場合、校長は指導要録上の出席扱いすることが可能と示された。本市でも、教育支援センターへの通室、市外のフリースクールへの登校、ICTを活用した自宅学習が行われた際は、校長が学習内容を把握して出席扱いを判断している。

「居場所づくりと多様な学びの場」

問 令後の施策展開

答 本市として今後5年間で重点的に取り組むべき不登校支援は何か。

援プログラムの導入を協議の柱に据えて研究していく。

①建設業・農林業従事者の状況と担い手確保  
②教育行政の取組と成果

③漁業者支援と藻場再生

①学校徴収金キャッシュレス化のその後  
②要支援児や配慮をする子どもが通う幼稚園・保育園・認定こども園の実態

## 9月定例会このようになりました

会期	令和7年8月26日～令和7年10月7日（43日間）	付託先凡例	○総文：総務文教委員会 ○生福：生活福祉委員会 ○産建：産業建設委員会
議決等件数	原案可決 37件（条例8件、予算10件、その他19件） 認定 13件 同意 7件 請願 なし 陳情 不採択 1件		

※『9月定例会 このようになりました』における「全会一致」は、議長を除く出席者全員が賛成であったことを示します。

## 陳情の処理状況

陳情番号	陳情の件名	提出者	付託委員会	議決結果
5	「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書の提出を求める陳情  （賛成討論）教職員の長時間労働の背景には、週5日制で登校日が減った一方で、授業時数や業務が増加し、教員数も改善されない現状がある。子どもの学ぶ権利を守り、教職員が安心して働くよう、地方から国へ求める必要がある。  （賛成討論）本陳情は、指導内容や授業時数の過多で、子ども・教員双方の負担が深刻化している現状等を、次の学習指導要領改定時の課題としてほしいとの内容である。市議会としても現状を踏まえ、国へ意見を届けるべきである。	学校における新しい生活様式を実現する会	総文	不採択 賛成少数

川内港唐浜地区国際物流ターミナル  
山元 剛不登校支援の現状  
「学びの保障」  
山中 真由美

## 産業建設委員会

## 所管事務

選ばれる返礼品を目指して  
寄附者ニーズや市場を捉えた開発を

## ◆要望

ふるさと納税の寄附額を  
大きく伸ばすには、繰り返し  
求められる返礼品である  
ことが重要であり、物価高  
などの情勢に加え、寄附者  
ニーズが高く、返礼品とし  
ては少ない新たな分野など、市場を見極め  
ながら返礼品開発に取り組まれたい。



## 所管事務

蘭牟田池の魅力発信  
地域と連携した観光資源の充実を

## ◆要望

蘭牟田池に関するワーキンググループについては、  
地域においても地元の観光資源をより充実させたいと  
いう思いがあることから、  
関係する機関と積極的に連携を図り、充実させるため  
の方向性を示せるよう検討されたい。



写真：第3委員会室

## 私たちが慎重にチェック！

9月定例会では、次の日程で各委員会を開催し、付託された議案や所管事務等を審査しました。このコーナーでは、その一部をご紹介します。

総務文教委員会 9月10日

生活福祉委員会 9月11日

産業建設委員会 9月12日

※ 各種委員長報告の全文は[こちら](#) →※ 録画中継は[こちら](#) →

委員会報告

## 総務文教委員会

## 所管事務

公立幼稚園の統廃合  
事務的な進捗より意義を踏まえた存続を

## ◆要望

本土圏域の公立幼稚園の統廃合は、本市の市立幼稚園適正規模等基本方針に基づき事務的に進められている感があるが、当該幼稚園教諭の豊富な経験が、多様な子どもたちへの対応に生かされているなど、公立幼稚園の存在意義も十分にあると思われることから、公立幼稚園が存続できるよう努められたい。

## 所管事務

地域を照らす防犯灯  
恩恵と負担のバランスを見直して

## ◆要望

防犯灯の設置等に係る補助制度については、維持管理を行う自治会等に属さない住民も恩恵を受けており、公平性に課題があることから、維持管理に伴う負担の在り方を整理されたい。

外から  
学ぶ

## 川内原子力発電所対策調査特別委員会

(1)調査日 7月16日～7月18日



(2)調査項目

①原子燃料サイクル施設について  
【日本原燃株式会社】

(青森県六ヶ所村)

②廃炉作業及び乾式貯蔵施設について  
【日本原子力発電株式会社】東海発電所及び東海第二発電所  
(茨城県東海村)

視察の調査結果を、9月定例会で報告しました。  
報告内容の詳細は、議会事務局が所管するホームページにてご確認いただけます。

## 陳情審査

カリキュラム・オーバーロードの  
改善を求める意見書の提出を求める陳情

## ◆討論

(反対) すでに国でも教員の働き方改革が進められており、標準授業時数も、教育内容や学校運営の実態等を総合的に審議して定められているため、現時点で標準授業時数の削減を安易に採択すべきではない。

(賛成) 標準授業時数の削減を求める本陳情は、教員・児童生徒双方が授業時数の多さに苦労している現状を踏まえて提出されたものと思われる。

(賛成) 全国連合小学校校長会が、学習指導要領の改訂を見越した指導時数等の削減を中央教育審議会に要望しており、本陳情も同様の趣旨と見受けられる。

※本件のみ、閉会中の8月8日に審査し、9月定例会で報告したもの

## 所管事務

マイナ救急でも必要  
外出先でもマイナ保険証の携帯を

## ◆要望

マイナ救急においては、  
傷病者のマイナ保険証が必要となることから、外出先でもマイナ保険証を携帯することの重要性を含めて制度の周知に努められたい。

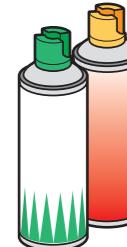


## 所管事務

穴あけ困難なスプレー缶  
容易に処分できる仕組みづくりを

## ◆要望

スプレー缶等の処分について、缶に穴を開けることが難しい方がいることから、発火性危険物として出す際は、穴を開けなくとも収集できるような方策を検討されたい。



## 所管事務

現場の声に注目  
福祉施策の方針や計画策定に向けて

## ◆要望

福祉施策調査事業における今後の方針や計画の策定に当たっては、実際に働く人々と意見のそごが生じないよう、社会福祉協議会等の現場の声を十分に反映されたい。



## 所管事務

高齢者団体への支援  
公平性確保に向けた実態把握を

## ◆要望

高齢者団体の活動支援に係る認定に当たっては、実態の把握に努め、公平公正な制度となるよう精査されたい。





# 本会議・委員会を傍聴しよう

薩摩川内市議会では、本会議や委員会を傍聴できます。団体で傍聴される場合は、事前に議会事務局へご連絡ください。

## 【本会議の傍聴手順】

- 市役所4階の議場傍聴席に行く。
- 入口にある傍聴人受付簿に、住所・氏名・年齢等を記入する。
- 傍聴人受付簿を受付箱に入れる。
- 入場する。

※傍聴席にはモニターがあり、議員の発言が字幕で確認できます。

※傍聴席は50席あり、傍聴者多数の際は入場制限を設けさせていただきます。



傍聴席の字幕モニター

## 【委員会の傍聴手順】

- 市役所3階の議会事務局に行く。
- カウンターにある傍聴人受付簿に、住所・氏名・年齢等を記入し、職員に渡す。
- 職員の指定する場所で待機し、委員長の許可が得られた場合、委員会室に入場する。

※傍聴者の入場者数には制限がございます。

## 【連絡・問合せ先】

・議会事務局 ☎ 0996-22-8115  
(音声ガイダンス後、内線3010)

## 第4回（12月）定例会予定

	日	月	火	水	木	金	土
11月	11/23	24	25 本会議 (初日)	26	27	28	29
	30	12/1	2	3	4 本会議 (一般質問)	5 本会議 (一般質問)	6
12月	7	8 本会議 (一般質問)	9 本会議 (一般質問)	10 常任委員会	11 常任委員会	12 常任委員会	13
	14	15	16	17	18	19 本会議 (最終日)	20
1月	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31	1/1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10

市政などに対し、意見や要望がある方は、市議会に請願や陳情を提出することができます。

陳情の提出には、議員の紹介は必要ありませんが、請願の提出には、市議会議員の紹介（1人以上）が必要となります。

要件や提出方法につきましては、次のQRコードにアクセスしてご確認ください。

カメラアプリ等からアクセス!

議員定数等調査特別委員会

議員定数及び議員報酬に関する調査を行うため、特別委員会が設置されました。

（令和7年10月7日設置）

請願・陳情を提出される方へ

## 特別委員会の設置

議員定数等調査特別委員会

議員定数及び議員報酬に関する調査を行うため、特別委員会が設置されました。

（令和7年10月7日設置）

議員定数等調査特別委員会

議員定数及び議員報酬に関する調査を行うため、特別委員会が設置されました。

（令和7年10月7日設置）

広報委員会  
（委員長）  
（副委員長）  
松宮富山佐山  
野野吉平多元  
信健雄達貴  
作一二也文勉

35分：これは、議場で一般質問を行う議員に与えられた持ち時間です。傍聴や映像配信など、議会内容をご覧いただく方法はいくつもありますが、どれだけの市民の皆さんが視聴できる環境にあるでしょうか。  
その点、本紙は3箇月ごとに自治会等を通じて全戸配布され、議会内容を市民の皆さんに最も知りたいだけの広報紙です。  
ページをめくると、「市政を担当する市長」と「市民の声を代弁する議員」による一般質問の中から、質問議員が「一番伝えたいことが厳選され、限られた紙面で紹介されています。ぜひ、紙面をお読みになり、ご確認いただければ幸いです。（富吉雄二）」

編集後記



市議会だよりは、国産竹を10%使った紙（中越ハルフ工業株式会社川内工場で製造）を使用しています。



QRコードは（株）デンソーウエーブの登録商標です。